

令和7年11月7日 第7号 学校だより 射水市立小杉小学校 Tel 0766-55-1055 E-mail kosugi-e@imizu.ed.jp

浩

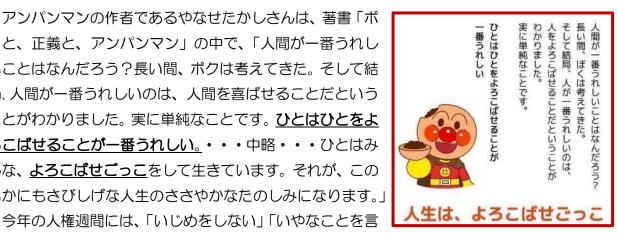
11月 霜月を迎えました。朝夕の冷たい空気が秋の深まりを感じさせます。北部線の街路樹 の葉が思い思いの色に染まり、「山粧う」季節がやってきました。今年の夏が暑くて長かった ので、秋が駆け足で過ぎていきそうです。

さて、このところ「虐待」「いじめ」等、子供に関する痛ましい報道が後を絶ちません。この 10年間の「虐待」の推移をみると、身体的虐待、ネグレクト、性的虐待が減少し、面前 DV も含めた心理的虐待が約6割を占めるほど増加してきています。

「虐待」や「いじめ」は、人権侵害です。人権とは、私たちが幸せに生きるための権利で、 世界中の誰もがもっている権利です。来月の12月10日は国際連合が定めた「人権デー」で す。それを受け、我が国では、毎年、12月4日から 10日までを「人権週間」と定めています。 その期間中、人権に関する人々の意識を高め、平和で、人に優しい社会をつくるため、全国各 地でさまざまな啓発活動が展開されます。

本校では、日頃より生活全体の言語環境を整えたり、各教科や特別な教科道徳、特別活動、 総合的な学習の時間等も活用し、「思いやりの心」や「かけがえのない命」について考える場を 設けたりして、「人への優しさ」を育てています。特に 12 月の人権週間では、人権について校 内放送を行ったり、自分が友達に使っている言葉について見直したりして、「いじめ」のない、 学校づくりを進めていきます。

アンパンマンの作者であるやなせたかしさんは、著書「ボ クと、正義と、アンパンマン」の中で、「人間が一番うれし いことはなんだろう?長い間、ボクは考えてきた。そして結 局、人間が一番うれしいのは、人間を喜ばせることだという ことがわかりました。実に単純なことです。ひとはひとをよ **ろこばせることが一番うれしい。・・・**中略・・・ひとはみ んな、**よろこばせごっこ**をして生きています。それが、この いかにもさびしげな人生のささやかなたのしみになります。」



わない」ということよりも一歩進んで、「相手の喜ぶことをしよう」と子供たちに呼びかけてい きたいと思います。家庭でも家族が喜んでくれることに喜びを覚え、学校でも他人の感謝の言葉 にやりがいを感じたりするのではないでしょうか。「誰かの役に立っている」その思いが自分の 原動力になることは大いにあることだと思います。まわりの人を喜ばせるために何ができるか を考え、子供たちとともに、ひとつひとつ実行していきたいと思います。

穏っ子ステージ祭



10月24日(金)に「杉っ子ステージ発表会」を行いました。当日は晴れ空で、暖かな日 となり、多くの保護者の方々に子供たちのがんばる姿を観ていただくことができました。

今年のスローガンは「**自分の色を 最大発揮 ~心を一つにして~**」に児童会で決まりまし た。どの学年のステージ発表も日頃の学習内容を生かし、マイクに頼らず、自分の声でゆっく り・はっきり伝えるように頑張りました。いろいろな場面で子供たちの成長が感じることがで き、来場されたご家族から大きな拍手をもらった子供たちは、達成感や満足感を味わい、自己 有用感に裏付けされた自尊感情が一段と高まったと思っています。また、ご家族の方々も成長 したお子様の姿に感心や感動されたことと思います。

一年の折り返し地点を過ぎました。今回の発表を踏み台として、さらにステップアップでき るように取り組んでいきたいと思います。



5年生 つなげよう!~人・思い・お米の大切さ~



1年生 おむすびころりん



2年生 スイミー



3年生 イッツ ア カラフルワールド

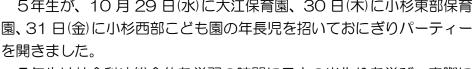


4年生 守ろう地球環境 ~小杉小発 環境プロジェクト~



6年生 気まぐれ ロボット

5年生が、10月29日(水)に大江保育園、30日(木)に小杉東部保育 園、31日(金)に小杉西部こども園の年長児を招いておにぎりパーティー



5年生は社会科や総合的な学習の時間に日本の米作りを学び、実際に 自分たちも田植えや稲刈りも地域の方々の協力で体験することができました。その体験で収穫 したお米を使って近隣の保育園の園児とおにぎりパーティーを開き、お米クイズや学校クイズ の他、ラップを使って簡単おにぎりを自分たちで作って食べました。招待した園児も5年生児

童もはじめは緊張していてあまり話しもしませんでしたが、 クイズをしたりしているうちに緊張もほぐれ、仲よく話した り、一緒におにぎりを食べたりしていました。

このおにぎりパーティーで各園の年長児の小学校に対する 垣根がきっと低くなってくれたと信じています。

